**勇気づけで育てる**

**親学習プログラム　ＳＴＥＰ**

**Systematic Training for Effective Parenting**

　　・・・子育てについて学びたい方へ・・・・

▽子どもが自分でするのを待とうと思うが、待ちきれずつい手を貸してしまう。

▽ついイライラして子どもを叱ってしまい後味が悪いことがある。

▽子どもに何かを伝えようとする時、命令的・指示的になってしまいがち。

　　　・・・「ほめて」「叱って」・・・これでいいのかなあと考えている方

ＳＴＥＰで「勇気づけ」を学んでみませんか！

ＳＴＥＰとは、アドラー心理学を基本に子どもの積極性や責任感を育てるための効果的なコミュニケーション技術や子どもに自信を持たせる勇気づけの方法を具体的に学ぶ実践セミナーです。

　理論だけでなく、非常に具体的で実践をしやすいというのがＳＴＥＰの大きな特徴です。

ＳＴＥＰで何を学ぶかというと・・

ＳＴＥＰは、今、一番求められている子どもの自立心・積極性・責任感を育てるための〈勇気づけ〉を柱とした研修プログラムです。ＳＴＥＰを学ぶと、あなたの勇気づけ技術は向上し、子どもばかりかあなた自身のよいところがたくさん発見できるようになります。自信とゆとりによって生まれるあなたの対応の変化は、確実に子どもたちに伝わります。子どもの本来持っている能力をぐんぐん引き出し、伸ばしていくことでしょう。

“ほめる”というのは、まわり（外から）の刺激、ことばによる一種のほうびです。ほめ言葉に頼りすぎると、子どもたちはまわりの目ばかり気にするようになってしまいます。他人がどう自分を見ているかを基準に自主性のない子になりかねません。また、ほめ言葉は子どもがよくできた時にしか使えません。子どもがよくできなかった時、気持ちをくじかれた時こそまわりの対応が大切なのです。今、子どもたちに必要なのは内面からわき出る“やる気”なのではないでしょうか。そのやる気を育てる方法が「勇気づけ」です。

どのように進めるのでしょうか・・

1. 一つのセッションは２時間、９セッション１８時間の体験学習（気づきの学習）です。
2. 講義スタイルではなく、ディスカッションが中心で、リラックスしながら楽しく学べます。
3. 考えが詳しく書かれたハンドブックがあります。
4. 日常よく起こる親子の会話を収録したＣＤ/テープを用いてわかりやすく進められます。

ＳＴＥＰの内容は…

　　セッション１　　　　なぜ子どもは悪い言葉づかいや行動をするのでしょうか。

（好ましくない言動の目的）

　　セッション２　　　　子どもと親（先生）の感情を理解しましょう

　　セッション３　　　　「勇気づけ」で子どもの自信を育てましょう

　　セッション４　　　　上手に子どもの気持ちをくみ取る聴き方を練習しましょう

　　　　　　　　　　　　　（反映的な聴き方と問題解決の模索）

　　セッション５　　　　子どもに親（先生）の考えをわかるように伝えましょう

　　　　　　　　　　　　　　（Ｉ-メッセージ）

　　セッション６　　　　子どもの責任感を育てるためのしつけ法

「自然な結末」「論理的な結末」のしつけ方

　　セッション７　　　　新しいしつけ法を身につけましょう（応用編）

　　セッション８　　　　楽しい家族会議を開きましょう

　　セッション９　　　　生き生きとしたすてきな親（先生）になりましょう



主催と連絡先

主催：ＮＰＯ日本教育カウンセラー協会

山形県教育カウンセラー協会　山形市中野目1180－29

　　連絡先：　松﨑　学　ＴＥＬ：090-6450-7209